

主なご意見（概要）に対する葛飾区の考え方

アンケートの問3～6、問8、問9で参加者の方々にご記入いただいたものうち、主なご意見（概要）に対する葛飾区の考え方を以下に記載させていただきました。

ご意見（概要）	葛飾区の考え方
シンポジウム全体について	
<ul style="list-style-type: none"> ・開催頻度を増やすと良い。 ・毎年やった方が良い。 	<p>まちづくり事業の中には、その実現に長期間を要するものもあり、短期間では顕著な進捗が見えないものもあります。</p> <p>このため、概ね3年毎に都市計画マスタープランに基づくまちづくりの進捗状況を報告するとともに、基調講演やパネルディスカッションを行うシンポジウムを開催することとしています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・柴又地区と堀切地区の取り組みと、区の都市計画マスタープランの話が全く結びついてこない感じを受けた。H21年～22年の勉強会(都市マス改定時)の時は、区民・地域の声を聴きながらという感じだったのだが。 ・質問する時間を設けて、参加者の意見も聞くべきだった。 ・パネルディスカッションでの掘り下げが不十分。時間が足りない。 ・活発な議論をしたかった。 ・時間が足りない。参加者の意見が欲しかった。 ・トラブルをどう乗り越えてきたか、もう少し伺えればよかった。 	<p>今回のシンポジウムでは、参加者の声を直接お聞きする時間を確保できなかったため、アンケートにてご意見をお伺いすることといたしました。次回のシンポジウムでは、頂いたご意見を踏まえ、参加者から直接お声を聞く時間を取るよう工夫していきたいと考えております。</p> <p>また、ご紹介したまちづくりの取り組みと都市計画マスタープランとの結びつきや、他区との比較、パネルディスカッションの時間配分等、次回のシンポジウム開催の際の参考とさせていただきます。</p>

ご意見（概要）	葛飾区の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・スクリーンが見えにくい(小さい)。パネリストが見えない(会場が良くない)。 ・イスの座り心地が良くない。長時間座りやすい会場を希望。 	<p>ご意見を踏まえ、次回のシンポジウムの会場選定の際の参考とさせていただきます。</p>
都市計画マスタープランの進捗状況報告について	
<ul style="list-style-type: none"> ・H21～22年の地域別勉強会を踏まえた都市計画マスタープランの改定では、勉強会の中で出された意見が中心だったはず。しかし、今日の説明は「地域別」の課題はさておきの「全体計画」の話ばかりであり、改定時の方向性から変わっている。 ・H21～22年の地域別勉強会の際に全回出席していた一区民の立場としては、がっかりさせられる内容だった。 	<p>全体構想も地域別構想と同様に、H21～22年の都市マス改定時に地域別勉強会のご意見を踏まえながら策定をしております。</p> <p>今回のシンポジウムでは、全体構想を中心とした進捗状況報告とさせていただきましたが、次回のシンポジウムでは、今回頂いたご意見を踏まえ、地域別の課題に関する進捗状況の報告についても検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・資料のページ数を加えて説明して頂けると更によかった。 ・ここ数年の変更点を強調して欲しかった。 ・アンケートの着目項目が狭いように感じた。 ・説明時間が不足している。 ・もう少し時間をかけてゆっくり説明して欲しかった。 ・周辺の3、4区との比較があると良い。 	<p>ご意見を踏まえ、次回のシンポジウム開催の参考とさせていただきます。</p>

ご意見（概要）	葛飾区の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・数字の信用性が担保されていない。 	<p>数字は、区で集計しているものや、出典が明確であるものを採用しております。</p>
基調講演について	
<ul style="list-style-type: none"> ・「参考にする」と司会者は締めたが、饗庭先生の講演内容を、特に「づくり」な時代はもう終わり、これからは「使い」「うまく活用」をどうマスタープランに本当に反映するのでしょうか？ 	<p>今後、マスタープランを改定する際には、参考になる考え方だと考えております。具体的な反映の仕方については、区民の皆様の声を聞きながら、検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・空家、シャッター通りの増加に今後どう対応するか。各区間の競争は一層進むだろう。行政の対応が問われる。 ・空家対策は、今後真剣に取り組むべき問題である。空き家に新たな店、皆が集まれるコミュニティを作り、古き街並みと新たな文化・世代との融合を望む。より商店街が活性化するのはと考える。 	<p>空家等の対策については、空家等の発生予防、活用推進、管理不全解消を目標に策定した「葛飾区空家等対策計画（平成30年3月）」に基づき、専門家団体等と連携しながら着実に進めてまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事例が少なく、もっと多く聞きたかった。 	<p>ご意見を踏まえ、次回のシンポジウム開催の参考とさせていただきます。</p>
川をいかしたまちづくりについて	
<ul style="list-style-type: none"> ・長所でもあり短所でもある川を生かしたまちづくりを、水と緑を最大限に生かしたまちづくりを推進してほしい。 	<p>引き続き、中川下流部における親水テラスの整備など、水辺と一体となった公園の整備や安全で魅力ある水辺空間の形成を推進して参ります。</p>

ご意見（概要）	葛飾区の考え方
立石駅周辺のまちづくりについて	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑がいっぱいの葛飾区であって欲しいと思います。区庁舎周辺は、緑がいっぱいなので、建て替えはリノベーションでお願いしたいです。立石駅前も、高層化でないように、景観に配慮してほしいです。 	<p>頂いたご意見は、所管課へしっかりとお伝えし、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
小菅一丁目のまちづくりについて	
<ul style="list-style-type: none"> ・小菅一丁目の住民は、元気、やる気がある。小さな地域ですが、今後も目を向けて欲しい。 	<p>頂いたご意見は、所管課へしっかりとお伝えし、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
新小岩公園の高台化について	
<ul style="list-style-type: none"> ・新小岩公園の高台化は、反対意見もあるのでスケジュールメリットの説明が必要。 	<p>事業の進め方や新たな公園整備に当たっては、地域の方々や公園利用者との十分な意見交換をしながら進めてまいります。</p>
無電柱化について	
<ul style="list-style-type: none"> ・電線の地中化は、都市計画道路ばかりではなく、既存の道路でも重点地区をリサーチし工事を進めるべき。 	<p>既存の道路をはじめとした区道の無電柱化を計画的に推進するため、平成30年度は東京都のチャレンジ支援事業制度を活用し、無電柱化推進計画の策定に取り組んでまいります。</p>
都市計画マスタープランの見直しについて	
<ul style="list-style-type: none"> ・時代に合わせた都市計画マスタープランの見直しも必要では？ 	<p>今後の都市計画マスタープランの改定については、東京都の関連計画や葛飾区基本計画の改定の状況などを踏まえて検討してまいります。</p>